

『これで完璧！確認申請』124頁に間違いがございました。
お詫びして訂正いたします。

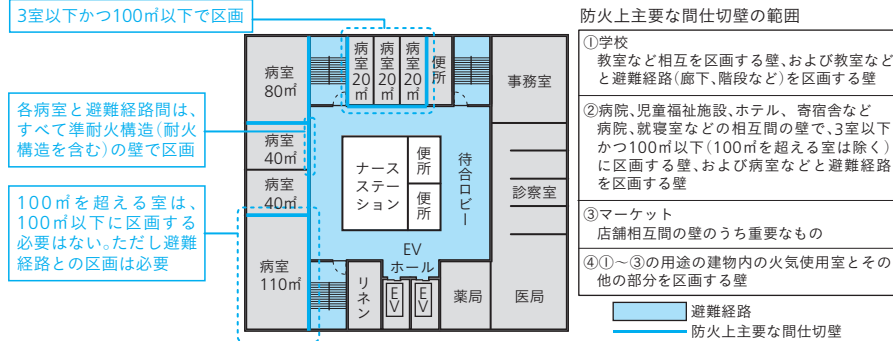
Point

「防火上主要な間仕切壁」とは、
火災時に人々が安全に避難でき、火災の急激な
拡大を抑えるために設ける防火間仕切をいう

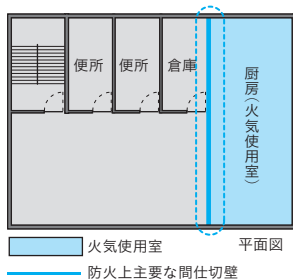
防火
間仕切壁

防火上主要な間仕切壁

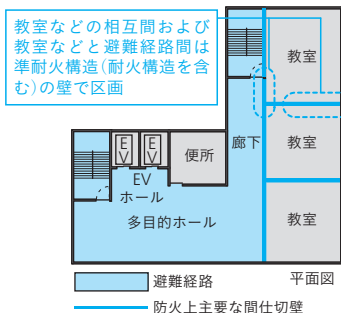
1 防火上主要な間仕切壁が必要な建物(病院)の例



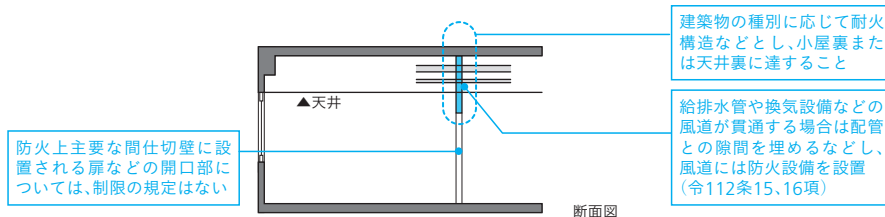
2 火気使用室がある場合(上記表①～③の建物)
火気使用室とその他に区画する



3 学校での区画部分



防火上主要な間仕切壁の構造



防火上主要な間仕切壁が必要な建物(病院)の例

建築物の構造種別	間仕切壁の種別
耐火	耐火時間は階数で異なる(非耐力壁は1時間)
準耐火イー1(法27条ただし書)	準耐火(1時間)
準耐火イー2	準耐火(45分)
準耐火ロー1(外壁耐火)	準耐火(45分)
準耐火ロー2(主要構造部不燃)	準耐火(45分・材料準不燃)

■関連法規条文 令114条2項：防火上主要な間仕切壁 | 令112条2、15、16項：防火区画などを貫通する設備配管の構造 | 法2条5号：主要構造部
注：自動スプリンクラー設備等設置部分その他防火上支障がないものとして国土交通大臣が定める部分の間仕切壁については、防火上主要な間仕切壁とする必要はない